第２号様式（第３条関係）

**暴力団排除に関する誓約書**

当社（私）又は当団体は、下記の事項について誓約します。

また、藤枝市が暴力団排除に必要な場合には役員等名簿の提出を求め、藤枝警察署に照会することを承諾し、照会で確認された情報は、今後、当社（私）又は当団体が藤枝市と行うほかの契約等における身分確認に利用することに同意します。

記

１　　当社（私）又は当団体の役員等は、次のいずれにも該当しません。

1. 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号。以下「暴力団対策法」という。）第２条第２号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
2. 暴力団員等（暴力団員（暴力団対策法第２条第６号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）又は暴力団員でなくなった日から５年を経過しない者をいう。以下同じ。）
3. 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員等を利用した者
4. 役員等が、暴力団又は暴力団員等に対して資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与している者
5. （１）から（４）に該当するもののほか、役員等が、暴力団又は暴力団員等と密接な関係を有していると認められる者
6. 役員等が、下請契約、資材又は原材料の購入契約その他の契約の締結に当たり、その相手方が（１）から（５）のいずれかに該当することを知りながら、当該契約を締結した者

２　　１の各号に掲げる者が、当社（私）又は当団体の経営に一切関与していません。

３　　当社（私）又は当団体が、下請負者（下請が数次にわたるときはその全てを含む。以下同じ。）を使用する場合は、当該下請負者が上記１に該当しないことを書面で確認します。

４　　当社（私）若しくは当団体又は下請負者が、暴力団員等による不当要求を受けた場合には、断固としてこれを拒否し、速やかにこれを警察本部又は所管警察署に報告し、必要な協力を行います。

５　　上記に反したことに対して藤枝市が行う一切の処置について異議の申し立て、また、登録の解除によって生じた損害の賠償請求は、行いません。

　　年　　月　　日

藤枝市長　　様

所在地　　　　　　　藤枝市

商号又は名称

代表者役職氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

別紙

**役　員　等　名　簿**

法人（個人）名：

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 役職名 | （　フ　リ　ガ　ナ　）氏　名 | 生年月日 | 性別 | 住所 |
|  | （　　　　　　　　　　） | ＴＳＨ | 年　　月　　日 | 男・女 |  |
|  | （　　　　　　　　　　） | ＴＳＨ | 年　　月　　日 | 男・女 |  |
|  | （　　　　　　　　　　） | ＴＳＨ | 年　　月　　日 | 男・女 |  |
|  | （　　　　　　　　　　） | ＴＳＨ | 年　　月　　日 | 男・女 |  |
|  | （　　　　　　　　　　） | ＴＳＨ | 年　　月　　日 | 男・女 |  |
|  | （　　　　　　　　　　） | ＴＳＨ | 年　　月　　日 | 男・女 |  |
|  | （　　　　　　　　　　） | ＴＳＨ | 年　　月　　日 | 男・女 |  |
|  | （　　　　　　　　　　） | ＴＳＨ | 年　　月　　日 | 男・女 |  |
|  | （　　　　　　　　　　） | ＴＳＨ | 年　　月　　日 | 男・女 |  |
|  | （　　　　　　　　　　） | ＴＳＨ | 年　　月　　日 | 男・女 |  |
|  | （　　　　　　　　　　） | ＴＳＨ | 年　　月　　日 | 男・女 |  |

1. 法人の場合、登記事項証明書に記載されている役員全員及び、その他藤枝市が指定する範囲の使用人を記入してください。
2. 個人の場合、代表者及び、その他藤枝市が指定する範囲の使用人を記入してください。

|  |
| --- |
| ※当該役員等名簿は例示であるため、「役職名」「氏名（フリガナ）」「生年月日」「性別」及び「住所」の項目を網羅していれば様式は問わない。 |